

安全運転で事故のない楽しい夏を！ ～夏の交通安全運動「サマー作戦」～



安全運転を呼びかける越善村長

夏の交通安全県民運動期間中（7月21日～7月31日）の7月21日（木）に、東通村交通安全対策協議会（会長 越善靖夫村長）による夏の交通安全運動「サマー作戦」が、国道338号線（砂子又駐在所前）にて実施されました。

サマー作戦実施に先立ち、越善村長より「暑い日が続き、先を急ぐ心から無謀な運転が多くなるので交通安全の啓蒙は重要な役割を担っている。1日でも長く交通死亡事故のない日が続くよう活動していきましょう」と挨拶



多くの方々に参加いただき安全運転を呼びかけました

遡があり、同協議会役員やむつ警察署、村交通安全母の会、むつ地区交通安全協会、村交通安全指導隊など約30人が、ドライバーの皆さんに安全運転を呼びかけました。

夏は車の利用が多く、また、子ども達も外で遊ぶ機会が多くなります。ドライバーの方はもちろんのこと、歩行者の方も車に十分気を付け、交通事故のない楽しい夏を過ごしましょう。

500年の伝統を誇る能舞が切手に！ ～『東通能舞』オリジナルフレーム切手贈呈式～



東通能舞オリジナルフレーム切手

7月20日（水）、郵便局株式会社東北支社が販売する、国の重要無形民俗文化財である東通村の能舞を題材にしたオリジナルフレーム切手の贈呈式が行われました。

式では、青森県東部連絡会統括局長の中村達治藤坂郵便局長より「能舞の里東通村の伝統の継承と発展に貢献できれば幸いです」と越善靖夫村長にフレーム切手が贈られ、越善村長は「各集落に伝承され長い歴史を後世に伝えていく能舞は村の誇り。全国に交流の輪が拡大し、切手を見て村に思いをさせ、村を訪れてくれることに期待



中村局長（左）より記念切手が贈呈されました

します」とお礼を述べました。

フレーム切手は「鐘巻」や「鞍馬」などの演目を題材にした、10枚のセットで村内の郵便局の他、風間浦村、大間町、佐井村の各郵便局でも販売されています。